

若年性認知症支援関係機関

ご担当者 様

大阪府福祉部高齢介護室介護支援課長

## 若年性認知症支援者研修の開催について（通知）

日ごろから、高齢者福祉行政の推進に御尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

若年性認知症の本人やその家族が必要としている支援は、医療や介護だけでなく、就労など多岐に渡ります。

また、発症初期から高齢期に至るまで本人の状態に合わせた適切な支援を図るためには、医療、介護、福祉、雇用の関係者が連携することが重要となります。

この度、障がい福祉サービス従事者や企業関係者等、若年性認知症の本人やその家族の支援に携わる方を対象とし、日常生活上の支援、就労上の支援等のために必要な知識・技術を習得することを目的とした研修を下記のとおり開催することとなりました。

つきましては、若年性認知症の支援に携わる関係者の方にご案内くださいますよう、お願いいたします。

なお、参加申込みについては、平成 29 年 1 月 23 日（月）までに別紙申込書によりメールまたは F A X でお願いいたします。

### 記

1. 日 時 平成 29 年 1 月 27 日（金）10：00～16：00
2. 場 所 大阪府庁新別館南館 8 階 大研修室（大阪府中央区大手前 3-1-43）
3. 対 象 市町村（高齢福祉担当課、障害福祉担当課）、障害者就業・生活支援センター、障害者就労支援事業所、障害者就労継続支援事業所、障害者職業センター、ハローワーク、産業医、認知症地域支援推進員、地域包括支援センター等 100 名程度
4. 内 容

①講演「医療の視点から～若年性認知症の特性を踏まえた支援について」

◆大阪市立弘済院附属病院副病院長 中西 亜紀 氏（認知症疾患医療センター長）

②実践報告とグループワーク

◆NPO 法人認知症の人とみんなのサポートセンター

代表理事 沖田 裕子 氏（大阪府若年性認知症支援コーディネーター）

○実践報告：「大阪府若年性認知症支援コーディネーターの活動を通じた事例紹介」

就労継続を目指して企業の産業保健師との連携～当事者、家族及び障害者職業センター、企業の産業保健師等の各機関からの報告 他

○グループワーク：実践報告を聴いて、自地域において、若年性認知症の人やその家族を支援していくためのネットワーク構築について考える。

○若年性認知症の人の居場所の紹介

#### 【問合せ先】

大阪府福祉部高齢介護室介護支援課

地域支援グループ 担当：山崎・山下

TEL：06-6944-7098

E-mail：koreikaigo-g05@sbox.pref.osaka.lg.jp

若年性認知症支援者研修  
受 講 申 込 書

【申 込 先】大阪府福祉部高齢介護室介護支援課地域支援グループ 山崎・山下あて

【申込み方法】FAX：06-6941-0513

メール：koreikaigo-g05@sbox.pref.osaka.lg.jp

【申込み締切】平成29年1月23日（月）

※定員を超過し、受講できない方が生じた場合のみ、ご連絡させていただきます。連絡がない場合は、そのまま当日会場にお越しください。

所属 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

所属名	職種	氏名



**平成29年1月27日（金）**

若年性認知症支援者研修会場案内

▶大阪府庁新別館南館8階大研修室

【所在地】

大阪市中央区大手前3-1-43

【最寄駅】

地下鉄谷町線・中央線谷町四丁目駅 1A 番出口附近から徒歩約2分

1A 番出口を通りこし、そのまま約20メートル進むと、正面にエスカレーターで地下1階まで行くと、右側に新別館南館出入口があります。

（左側は新別館北館の出入口となるのでご注意ください。）

（建物までは、点字ブロックがあります）

※大阪府パスポートセンターの入る建物の8階です。